

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
1	【収入】 NO.2 調定金額に関する誤り 【許可や契約等に基づく公共料金の実費算定など、調定金額の誤り。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		資産税課
		不備の内容
		家屋1棟を家屋課税台帳から削除する際、誤って別の家屋1棟も削除してしまった。結果、課税誤りが生じた。
		被害状況
		1件 129,700円（固定資産税：106,800円・都市計画税：22,900円）
		対応経過
		課税誤りがあった所有者に謝罪するとともに、速やかに固定資産（家屋）の価格の決定を行い、賦課の更正（増額）を行った。
		是正事項
		法務局からの登記済通知書が届いた場合、入力作業後のダブルチェックを再度徹底する。
2	【収入】 NO.2 調定金額に関する誤り 【許可や契約等に基づく公共料金の実費算定など、調定金額の誤り。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		保険年金課
		不備の内容
		転入者の所得入力方法の理解不足により、本来非課税であるべき者が課税と判定された。結果、課税誤りが生じ、課税・非課税を判断基準とする保険料の減免判定や高額療養費、食事療養費の算定に影響を及ぼした。
		被害状況
		令和3年度から令和5年度まで 保険料過大賦課 15世帯 59,200円、高額療養費の未払い 6世帯 411,021円 食事療養費の未払い 8世帯 87,750円 計 557,971円 合計 557,971円
		対応経過
		保険料の過大賦課世帯、高額療養費・食事療養費の未払い世帯に謝罪文と還付請求等の書類を送付し、順次支払い手続きを進めた。
		是正事項
		システムへの所得入力マニュアルのリニューアルを行うとともに、事務引継時には細部まで申し伝えるように留意する。また、システム更新の際は、従前からの変更箇所や影響など詳細まで正しく理解する。
3	【収入】 NO.2 調定金額に関する誤り 【許可や契約等に基づく公共料金の実費算定など、調定金額の誤り。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		障害福祉課
		不備の内容
		令和5年度豊川市地域活動支援センター事業の他市利用者負担金の請求事務において、国及び県からの交付金を差し引いて請求するところ、誤って国交付金のみを差し引いて、他市に誤った負担金を請求した。
		被害状況
		豊橋市へ21,000円還付、岡崎市へ10,000円の還付、新城市へ3,000円の還付 合計 34,000円
		対応経過
		3市に連絡するとともに負担金の還付について通知し、速やかに還付処理を行った。
		是正事項
		負担金の請求事務担当と交付金の事務担当の双方で金額の確認を行う。 事務マニュアルを作成するとともに、交付金の所管課（地域福祉課）から決定通知をもらい資料として添付する。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
4	【収入】 NO.2 調定金額に関する誤り 【許可や契約等に基づく公共料金の実費算定など、調定金額の誤り。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		特別減税額計算時の端数処理に関するプログラムの誤りにより、特別減税額の記載に1円の誤りが出た。その影響により税額が100円過大・過少が生じた。
		被害状況
		納税通知書の差し替えが必要となる対象者852人（うち税額に影響する納税義務者10人） ・100円減 1人 計 100円 ・100円増 9人 計 900円 10人の合計 1,000円 ※10人への影響額として増減を打ち消さず積み上げ
		対応経過
		システムのプログラム更新作業を行い、納税通知書を再送付した。
		是正事項
		システム更新時の確認作業を業者任せにせず、複数の職員でチェックを行う。
5	【収入】 NO.2 調定金額に関する誤り 【許可や契約等に基づく公共料金の実費算定など、調定金額の誤り。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		課税情報を誤って消去したことにより、誤った金額で税額通知を送付した。また、所得金額も正しく反映されなかったため、所得情報及び課税情報を用いる健康保険、介護保険の保険料算定等にも影響を及ぼした。
		被害状況
		A 小計 1,168,716円の増（市県民税・保険料の合計） ・市県民税 725,200円の増 ・後期高齢者医療保険料 401,600円の増 ・介護保険料 41,916円の増 ・後期高齢者医療窓口負担割合 2割→3割 ・後期高齢者医療高額療養費限度額変更のため返還が発生 B 所得控除額のみ変更のため、税額等に影響なし C 後期高齢者医療保険料 75,700円の増 D 市県民税 17,000円の減 E 小計 170,500円の増（市県民税・保険料の合計） ・市県民税 44,500円の増 ・国民健康保険料 126,000円の増 5人の合計 1,431,916円（市県民税・保険料の合計） ※5人への影響額として、増減を打ち消さず積み上げた値
		対応経過
		対象者に訪問や電話により状況を説明するとともに、納付書または還付請求書を発行し、誤りを是正した。
		是正事項
		課税情報を削除する際は、一人で作業をせず、複数人による確認をしたうえで処理を行う。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
6	【収入】 No.2 調定金額に関する誤り 【許可や契約等に基づく公共料金 の実費算定など、調定金額の誤 り。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		公園緑地課
		不備の内容
		自動販売機土地賃借料の長期継続契約（令和3年10月1日から令和6年9月30日まで）につい て、令和6年度分は4月から9月までの半年分（27,000円）の請求をしなかったが、担当者及び 供覧者の契約期間の確認不足により、前年と同様に1年分の金額（54,000円）の納入通知書 を相手方に送付した。結果的に27,000円の過徴収となった。
		被害状況
		財産貸付収入（土地賃貸料）の過徴収額 月4,500円×6カ月=27,000円 （令和6年10月から令和7年3月までの6カ月分）
		対応経過
		業者へ状況を説明するとともに、過誤納金還付請求書を送付した。
		是正事項
		契約全体の契約期間及び年度ごとの調定額が把握できる一覧表を作成する。 この一覧表と契約書を決裁時に関連文書として添付するとともに、相手方に渡す参考書類に 関しても年度ごとの納入金額を記載し、契約者が各年度の納入金額を確認できるように対応を 改める。
7	【収入】 No.4 納入義務者に関する誤り 【納入義務者の住所、名称等を 誤って調定する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		市内在住のA名義の車両を、同姓同名のBの所有であると誤って入力し、BにAの車両番 号、税額を通知した。
		被害状況
		情報漏洩 1件
		対応経過
		Bに誤送付であったことを謝罪するとともに納税通知書を回収した。その後、Aに対し、第 三者へ誤って納税通知書を送付したことにより車両の番号と税額が漏えいした事実を伝え謝罪 するとともに、正しい納税通知書を交付した。
		是正事項
		課税情報のダブルチェックを行う際に、別室で集中して確認作業を行う等の対策を行う。 AI-OCRやRPAを活用し、チェック作業の正確さの確保を図る。
8	【収入】 No.4 納入義務者に関する誤り 【納入義務者の住所、名称等を 誤って調定する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		市内在住のA名義の車両を、B（同世帯の親族）の所有であると誤って入力し、Bに納税通 知書を送付した。
		被害状況
		情報漏洩 1件
		対応経過
		Aに連絡し、システムへの入力誤りにより誤った納税通知書を送付したことを謝罪し、改め て正しい納税通知書を送付した。
		是正事項
		課税情報のダブルチェックを行う際に、別室で集中して確認作業を行う等の対策を行う。 AI-OCRやRPAを活用し、チェック作業の正確さの確保を図る。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
9	【収入】 No. 4 納入義務者に関する誤り 【納入義務者の住所、名称等を誤って調定する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		本来A社に送付すべき納税義務者2名の住所、氏名、年税額を、社名が同じB社に送付した。
		被害状況
		情報漏洩 2件
		対応経過
		B社に、他社の社員分を誤って記載してしまったことを伝えて謝罪し、納税通知書を回収した。その後、A社に対し、誤って別法人に送付し、情報が漏えいした事実を伝えて謝罪するとともに、正しい納税通知書を郵送した。
10	【収入】 No. 4 納入義務者に関する誤り 【納入義務者の住所、名称等を誤って調定する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		システムへの宛名の入力を誤り、A社会福祉法人に送付すべき軽自動車税の減免に関する申請書類を、A社会福祉法人内で給食事業を行っているB法人宛てに送付した。
		被害状況
		A社会福祉法人への書類の送付が遅延した。
		対応経過
		B法人へ謝罪の連絡を行い、同封していた返信用封筒により書類の返却を依頼した。また、A社会福祉法人へ連絡し、書類の誤送付があった事実を伝え謝罪をした。A社会福祉法人の意向に従い、書類を郵送した。
11	【収入】 No. 7 収納手続に関する誤り 【実際の領収日と相違した領収日付の領収書を交付する。又は領収書の交付自体を実際の領収日から遅延する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		保育課
		不備の内容
		領収済みの保育料等の納付情報をシステムに反映させる作業を失念した。そのため、領収の事務処理が遅れ、納付済みの方に督促状を発送してしまった。
		被害状況
		・令和6年度1月分の保育料3件 48,500円 ・令和6年度12月分の一時預かり利用料6件 62,500円 合計 111,000円
		対応経過
		対象者に電話連絡し、お詫びを伝えた。その後、誤って発送した納付書の回収を行った。
4		是正事項
		担当者が納付情報をシステムに反映させた後、別の職員に収納金通知書、入金データー一覧表、納付書兼領収証の3セットを渡し、納入件数、金額も併せてチェックする。

令和 6 年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
12	【収入】 NO. 7 収納手続に関する誤り 【実際の領収日と相違した領収日付の領収書を交付する。又は領収書の交付自体を実際の領収日から遅延する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		一宮支所
		不備の内容
		保育料を収納する際、翌日に備えて日付を変更した分任出納員印を使用して領収書を交付した。
		被害状況
		1件
		対応経過
		正しい日付の領収書を相手に渡すとともに、誤った日付の領収書を回収した。
		是正事項
13	【収入】 NO. 8 保管及び払込に関する誤り 【領収した現金の指定金融機関等への払込を遅延する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		学校教育課・中部中学校
		不備の内容
		本来保護者に支払うべき令和2年度分の就学援助費（現金）が、学校に保管されていた。
		被害状況
		1件 13,000円
		対応経過
		校長と教諭が家庭訪問をし、謝罪及び残額の返金を行った。そして、保護者の理解を得られた。
		是正事項
14	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		環境課
		不備の内容
		請求額47,982円を47,892円と見誤って支出命令を作成し、支払額が不足した。
		被害状況
		1 件 90円
		対応経過
		早急に不足額の支払事務を行った。
		是正事項
		起案者は請求額の確認を徹底するとともに、承認者、決裁者においては請求書記載の金額と入力額の整合の確認を徹底する。

2

1

令和 6 年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
15	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		小坂井支所
		不備の内容
		会計年度任用職員が出勤簿に年次休暇の取得を書き漏らし、担当もチェックを怠ったため、1日分の給与の未払いが生じた。
		被害状況
		会計年度任用職員 1 名 5,260円
		対応経過
		支給不足分があった職員に謝罪するとともに、人事課へ報告と今後の対応について相談し、支給不足分を最短の支払日で支払った。
		是正事項
		会計年度任用職員と、担当職員で出勤簿と休暇処理簿の記載内容の確認を徹底する。
16	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		市民税課
		不備の内容
		市内 4 か所に通勤する会計年度任用職員の通勤手当について、通勤場所への距離に応じて金額を算出することを失念し、距離を考慮せず定額で通勤手当を支給した。
		被害状況
		通勤手当が過大 1件 80円 通勤手当が過少 6件 3,890円
		対応経過
		会計課と調整し、費用弁償の額が不足する職員に対し差額分の支払い処理を行うとともに、返還の必要が生じた職員に対して戻入の処理を行った。また、対象者に支給額に誤りがあった旨を説明して謝罪した。
		是正事項
		任用事務担当者と給与事務担当者で連携を図る。 支給明細シートを作成し、通勤場所と個人ごとの支給金額を見える化する。
17	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		子育て支援課
		不備の内容
		市独自の「遺児の育成をはかる手当」について、市とシステム会社との間に認識のズレが生じ、プログラムに誤りが生じた。その結果、手当の支払誤りが発生した。
		被害状況
		支給停止者92名（児童104名） 312,000円が過払い
		対応経過
		対象者に経緯を説明し謝罪するとともに、過払いとなった入学祝金の返還を依頼した。
		是正事項
		支払い時に支給対象者のチェックを確実に行う。 またシステム変更や移行の際には、テストや当初段階で対象者名簿を出力し、誤りがないか確認をする。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
18	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		下水整備課・経営課
		不備の内容
		令和6年7月に実施した接続ます等設置工事について、既に支払いが済んでいるにもかかわらず、支払い担当者が長期休暇となったことにより通常の確認体制が一時的に維持できず、再び支払処理を行ったため、業者に対して工事代金を二重に支払った。
		被害状況
		1件 4,336,187円
		対応経過
		直ちに原因調査を行い、業者との調整のもと、速やかに二重支払いとなった工事代金の返金を受けた。
		是正事項
		二重払いの防止に向けて「工事一覧表への入力徹底」と「完了届への支払い情報記入」を行い、完了・支出手続きの進捗管理を徹底するなど、再発防止に向けた体制の見直し、チェックプロセスの強化を行った。
19	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		保育課
		不備の内容
		会計年度任用職員の給与事務の際に、出勤簿の記載と異なった勤務時間で給与支払いをし、給与の過不足が生じた。
		被害状況
		会計年度任用職員1名 10,320円
		対応経過
		本人へ謝罪するとともに、次回の給与支給時に清算した。
		是正事項
		出勤簿と出勤状況表を保育園で確実にダブルチェックする。 保育課は出勤簿の様式を変更し、出勤状況表と内容が一致しているか確認した後で支払い事務を行う。
20	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		生涯学習課
		不備の内容
		会計年度任用職員が出勤簿に夏季休暇の取得を書き漏らし、担当もチェックを怠ったため、給与の未払いが生じた。
		被害状況
		8月分 12,276円、9月分 6,137円 合計 18,413円
		対応経過
		支給不足分のあった職員に謝罪と指導をするとともに、人事課に今後の対応について相談し、次回の支給時に支払いを行った。
		是正事項
		会計年度任用職員は正確な出勤簿を作成するとともに、当月の最終勤務日に記載漏れの有無を確認する。 担当職員は出勤簿と休暇処理簿を突合し、突合済のチェックを入れ、係長が再度チェックする。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
21	【支出】 NO. 11（支出負担行為兼）支出命令に関する誤り 【誤った金額又は誤った相手方による意思決定を行う。 リスク管理課 ・会計課	担当課
		介護高齢課
		不備の内容
		介護予防教室の委託業者が、学習サポーターの参加実績報告の記載を誤ったため、学習サポーターへの謝礼の支払い額に誤りが生じた。
		被害状況
		過払い 3名 1,500円 支払い不足 5名 2,500円
		対応経過
		当該学習サポーターに謝罪し、次回の支払いで調整した。また、業者から状況を確認のうえ、顛末書の提出を受け、再発防止策を検討した。
22	【支出】 NO. 14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		行政課
		不備の内容
		支払処理をするために請求書をスキャニングした後、支出命令書の作成を失念し支払いに遅延が生じた。
		被害状況
		1件 1,859円
		対応経過
		業者に支払いが遅延することを謝罪するとともに、発覚した日から最短の日付けで支払いを行った。
23	【支出】 NO. 14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		契約検査課
		不備の内容
		令和5年度第2回公契約審議会（令和6年1月23日開催）の委員報酬の支払いを失念した。
		被害状況
		報酬 8,600円×6名＝51,600円 交通費 2,140円×1名＝ 2,140円 計 53,740円
		対応経過
		会計課及び財政課に対応方法を確認し、最短での支払処理を行うとともに、委員へ謝罪と支払日の案内を行った。
		是正事項
		公契約審議会開催における確認・処理事項一覧表を作成し、処理状況を係内で共有することで、担当以外の職員による確認、チェックを強化する。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
24	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。 】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		音羽支所
		不備の内容
		支所から担当課への受付書類の回送漏れにより、国民健康保険療養費の支払いに遅延が生じた。
		被害状況
		1件 12,490円
		対応経過
		本人へお詫びの電話をするとともに、最短での支払事務を実施し、支払決定通知を郵送した。
25	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。 】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		商工観光課
		不備の内容
		令和5年度に実施したし尿浄化槽保守点検委託について、業者の請求書未提出により、委託料の未払いが生じた。
		被害状況
		1件 41,800円
		対応経過
		財政課に相談し、業者に対し、令和6年度予算で支払いを行った。
26	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。 】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		下水整備課
		不備の内容
		令和5年度に実施した分筆登記業務委託について、委託業者の請求書未提出により、委託料の未払いが生じた。
		被害状況
		1件 204,919円
		対応経過
		早急に業者から請求書の提出を受け支払いを行った。
		是正事項
		支出負担行為兼支出命令の業務について、支払い事務を担当職員だけに任せるのではなく、係長及び管理職も予算の執行状況を確認し、委託業者からの請求漏れを防止する。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
27	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		農務課
		不備の内容
		令和5年11月の旅費の未払いが発生した。
		被害状況
		1件 34,460円
		対応経過
		財政課に相談し、対象者に対し令和6年度予算で支払いを行った。
28	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		公園緑地課
		不備の内容
		支払処理をするために請求書をスキャニングした後、支出命令書の作成を失念し支払いに遅延が生じた。
		被害状況
		1件 264円
		対応経過
		業者へ支払いが遅延することを伝えるとともに、早急に支払いを行った。
29	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		地域福祉課
		不備の内容
		就労自立給付金、生活支援プログラム参加交通費、中国残留邦人支援員報償金について、処理を怠り支払いの遅延が発生した。
		被害状況
		就労自立給付金 1件 88,103円 生活支援プログラム参加交通費 61,720円 中国残留邦人支援員報償金 5件 56,100円 合計 205,923円
		対応経過
		支払いが遅延している旨をお詫びするとともに、早急に支払いを行った。
		是正事項
		請求書は指定の箱にいれ、自席で保管しない。電子決裁入力後、電子決裁お知らせカードと請求書をファイルに入れて次の決裁者へ渡す。決裁後、請求書に決裁者が押印と「済」と記載した後、事務処理後ファイルへ綴じる。
		是正事項
		就労自立給付金については、各対象者のケース記録に事務の進捗（申請書受理日等）を記載して決裁を受けることで、進捗状況を管理する。 生活支援プログラム参加費及び中国残留邦人支援員報償金については、事務マニュアルを再整備するとともに、決裁時に前任又は事務経験者が内容を確認する。

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
30	【支出】 NO.14 支払日に関する誤り 【支払日として設定すべき日を誤る等により、契約等に定められた支払期限までの支払を遅延等する。 支出命令において、関係法令又は契約書等に定められた期限までに支払うための支出命令を遅延等し、又は、履行完了（額の確定）前に支出命令する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		子育て支援課
		不備の内容
		未払いの消耗品の請求書を、支払い済みの請求書と一緒に保管したことにより支払いの遅延が生じた。
		被害状況
		1件 1,298円
		対応経過
		業者に支払いが遅延することを伝え了解を得るとともに、会計課に連絡・相談し、最短での支払いを行った。
		是正事項
31	【支出】 NO.15 返納手続に関する誤り 【過誤払金等の戻入において、返納金調書の作成及び戻入通知書の発行手続を失念等する。】 リスク管理課 ・会計課	担当課
		保育課
		不備の内容
		保育園の退所等により保育料等の再計算を行った際に、該当者へ未還付通知及び還付請求書を送付する事務を怠り、還付に遅延が生じた。
		被害状況
		令和4年度 未還付額135,930円（保育料8件、時間外保育料2件、給食費1件の対象者6名） 令和5年度 未還付額143,150円（保育料12件、時間外保育料3件、一時預かり1件、給食費3件の対象者14名） 合計 279,080円
		対応経過
		未還付の保護者にお詫びの文書を送付するとともに、還付請求書の提出を依頼し、保育料等の還付を行った。
		是正事項
32	【支出】 No.18 契約書の記載事項等に関する誤り 【契約書等の記載内容（相手方、契約金額、契約期間等）が不十分又は誤る。 契約約款の添付を失念する又は個人情報を取り扱う業務等の契約書に情報セキュリティ取扱特記仕様書の添付を失念する。】 リスク管理課 ・契約検査課	担当課
		財産管理課
		不備の内容
		他県で「公用車カーナビなどのNHK受信料未契約」の報道を受けて、各課における設置状況を速やかに再調査したところ、未契約となっているものが判明した。
		被害状況
		公用車のカーナビ及びバス内テレビ44台 テレビ（監視カメラ用モニター）1台 ワンセグ機能付き携帯電話6台 合計 51台 4,123,995円
		対応経過
		NHKから未契約分の受信料の算定結果を受け、速やかに関係各課へ金額と今後の対応等における連絡、議会関係への説明及びプレスリリースを行うとともに、支払いは令和7年度6月補正（各課予算）で対応する調整をした。
		是正事項
		NHKから届くテレビ等受信機設置状況の照会について、調査内容をよく確認し、契約の対象となる機器を把握する。 各課からの報告に漏れないか、複数の職員により確認する。

9

1

1

令和6年度におけるリスクの発現状況

No.	リスク管理シートの該当リスク及び リスク管理課	概要
33	【支出】 NO. 21 検査に関する誤り 【検査の手続き、方法又は内容が不十分又は失念等し、適正な履行を確保することができない。】 リスク管理課 ・契約検査課	担当課
		商工観光課
		不備の内容
		業務委託している勤労福祉会館の冷暖房に係る冷温水ユニット保守点検について、令和5年度に一部業務（蒸発器のチューブ清掃）が未実施であった。
		被害状況
		保守点検業務委託の一部 未実施部分の委託費32,000円分（令和6年度の雑入として返金を受けることとなった。）
		対応経過
		委託業者から、未実施分の費用の返金を受けた。
		是正事項
		検査員だけでなく、担当者、係長始め課内で仕様書と報告書を突合して完了検査を行う。また、業者には、仕様書にあった突合のしやすい業務報告書を提出するように依頼する。
34	【契約】 NO. 28 契約相手方の決定に関する誤り 【複数項目の単価見積を徴収し、総価と比較して契約する場合に、計算を誤り、最も安価でなかった者を契約の相手方とする。】 リスク管理課 ・契約検査課	担当課
		教育委員会庶務課
		不備の内容
		中学校が複数業者にブックスタンドの見積もりを取った際、見積書の価格表記について税抜き表示と税込み表示が混在しており、誤って2番目に安価な価格を提示した業者へ発注した。
		被害状況
		本来受注業者であったはずの業者（税込220,440円）ではなく、2番目に安価な業者（税抜203,280円、税込223,608円）に発注し、納品を受けた。 差額 3,168円
		対応経過
		本来受注するはずであった業者に謝罪するとともに、市内全学校に対する注意喚起を行った。
		是正事項
		学校への注意喚起に併せて、学校事務における内部マニュアルである「学校の事務・管理の手引き」に本件の概要を記載し、継続的な再発防止を図る。
35	【財産】 NO. 32 処分に関する誤り 【備品の廃棄にあたり必要な手続（不用決定）が行われておらず、その所在が確認できない。】 リスク管理課 ・財産管理課	担当課
		教育委員会庶務課
		不備の内容
		10年以上前から学校には存在しなかったと思われる物品（スタンプメーカー、平成13年度購入、備品登録の記録なし）が旧備品管理システムの備品ラベルが貼られたままの状態で見直しで発見された。現状に至った経緯を確認したが、詳細は分からなかった。
		被害状況
		1件 備品登録がないため金額は不明
		対応経過
		速やかに市内36学校に対して注意喚起を行った。
		是正事項
		学校への注意喚起に併せて、学校事務における内部マニュアルである「学校の事務・管理の手引き」に本件の概要を記載し、継続的な再発防止、備品の適正管理を図る。

1

1

1